

6. 「データサイエンス・AI全学教育プログラム」について

1. プログラム概要

今日のデジタル情報化社会においては、数理・データサイエンス・AIの果たす役割が急速に大きくなっており、社会生活、産業、研究開発などあらゆる分野において基盤となり始めています。これに対し本学では、専門分野に依らず将来的にデータサイエンス・AIを駆使して問題解決ができる能力を身につけた人材を育成するため、リテラシーレベルからエキスパートレベルプラスまでのデータサイエンス・AIに関する一貫した教育を行うことを目的とした全学教育プログラムである「データサイエンス・AI全学教育プログラム」（略称：DS・AI全学教育プログラム）を開講しています。

この教育プログラムには、学士課程向けの「リテラシーレベル」と「応用基礎レベル」、大学院課程向けの「エキスパートレベル」と「エキスパートレベルプラス」があり、学士課程向けの二つはそれぞれが文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(MDASH)」¹で定められている「リテラシーレベル」と「応用基礎レベル」の認定を受けています。

(1) データサイエンス・AI全学教育プログラム（リテラシーレベル）

数理・データサイエンス・AIの基礎的素養を修得し、それらを利活用できる基本的な能力を身につけることを目標とします。

(2) データサイエンス・AI全学教育プログラム（応用基礎レベル）

リテラシーレベルの素養を基に、よりレベルの高い発展的素養や実践スキルを修得し、エキスパートレベルの高度な素養の修得に繋がる能力を身につけることを目標とします。

2. プログラム詳細

2.1 プログラムの修了要件

下表に示す科目を履修しそれぞれの単位を修得することがプログラム修了要件となります。

データサイエンス・AI 全学教育プログラム修了に単位修得が必要な授業科目			
リテラシーレベル (4 科目 4 単位)		応用基礎レベル (3 科目 3 単位)	
情報リテラシ第一	[LAS. I111]	コンピュータサイエンス第二	[LAS. I122]
情報リテラシ第二	[LAS. I112]	応用基礎データサイエンス・AI 第一	[DSA. B201]
コンピュータサイエンス第一	[LAS. I121]	応用基礎データサイエンス・AI 第二	[DSA. B202]
コンピュータサイエンス第二	[LAS. I122]		

(注) 上記は 2024 年度以降の学士課程入学者に適用されます。2021 年度～2023 年度の学士課程入学者は本機構のホームページにて修了要件を確認してください。

2.2 プログラムの修了認定

プログラム修了に必要な全ての単位を修得すると、原則としてその学期末に修了認定が行われ、修了者にはデジタル修了証（オープンバッジ）が交付されます。

データサイエンス・AI全学教育プログラムについての詳細な説明はDSAI全学教育機構ホームページに掲載されています。不明な点は同ホームページ上の問合せフォームによりお問い合わせください。

DSAI全学教育機構ホームページ URL: <https://www.dsai.titech.ac.jp/>

¹ 文部科学省. 「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」.
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/suuri_datascience_ai/00001.htm